



第 213 号



SANDA CITY HOSPITAL PRESS SUKOYAKA

# 新春のご挨拶



事業管理者・院長 荒川 創一

- 日本泌尿器科学会専門医・同指導医
- ●日本感染症学会感染症専門医・同指導医
- 日本透析医学会専門医
- 日本性機能学会専門医

- 日本性感染症学会認定医
- 日本化学療法学会抗菌化学療法指導医
- 日本化学療法学会抗菌薬臨床試験指導医
- ICD (Infection control doctor)

2020年が皆様にとりまして安心で過ごすことが できる1年でありますことを祈念申し上げます。

### 三田市民病院の役割

この機会に、三田市民病院が担っている急性期 医療をご説明したいと思います。

当院は19診療科が協調して、急な体調不良に見 舞われた方、健診で異常を指摘された方、等々に対 しまして、かかりつけ医の先生方からのご紹介はも とより、救急受診を含めた総合的かつ専門的診療を 行っており、入院ベッド数は300床を有しております。

1945年に第2次世界大戦が終わったあと、我が 国では第一次ベビーブームが 1947 年から 3 年間起 こり、年間約270万人にのぼる出生数が記録されま した。団塊の世代と呼ばれる方々です。現在の年間 出生が約90万人ですので、3倍の数だったわけです。 この世代の皆さんが、日本の高度経済成長の担い 手でもありました。時代は流れ、この世代もここ数 年で後期高齢者となられ、日本は超高齢社会へと 向かっていきます。高齢となれば体の不調が出るの は自然の理であり、地域医療支援病院である当院に とりまして、団塊の世代はもとより、幅広い年代の ご高齢の方の「生活の質」維持を、病気の「急性期 治療」を中心にお支えするのは大きな使命です。

一方で、青壮年期の方、小児、妊産婦の皆さん に元気さを発揮していただくよう、医療の面でサポー トすることも当然当院の役割であります。

全世代に対し、ひとたび病気に見舞われればタイ ムリーに高度かつ良質な急性期医療を提供できるよ う、三田市民病院は努力を惜しまない所存です。

### 医療機関との一層の連携

三田市を真ん中に置いてみた場合、いわゆる急 性期病院は限られます。三田は阪神医療圏域かつ、 阪神北準医療圏域に属しつつも、六甲北地域におい て、地域医療構想に基づいた独自の救急医療網を 設定しており、当院は年間3.600件にのぼる救急 車搬送患者さんを周辺市町も含め受け入れるととも に、小児・周産期医療等においては神戸市・三田市 域として圏域を超えて広域な病院間連携も推進して います。

一方で三田市を中心に、第一線でご開業のクリ ニック等の先生方とも、今後より一層、連携を密に していきます。 開業医 (かかりつけ医等) が三田市 民病院への早急な受診が必要と考えられた患者さん は、その先生から当院に電話一本いただければ、時 間を問わず来院いただき、診察の上、必要時には入 院治療も受けていただける体制を敷いております。

「患者さんに適切で良質な医療が実践できる急性 期病院であり続ける」ことを、今後も全職員の共通 認識として精進してまいりたいと思います。

本年もよろしくお願い申し上げます。



# 冬季の下痢や嘔吐について ~ノロウイルス感染症~

感染管理認定看護師 福井 淳宏

#### 初めに

新年明けましておめでとうございます。2019年度も 冬季を迎え、冬季に流行するインフルエンザや下痢、嘔 吐を主症状とする感染性胃腸炎に罹患される患者さん が三田市でも認められるようになりました。

冬季になると気温が低下し、空気が乾燥します。空気が乾燥し湿度が低下するとウイルスの活動が活発になり、ウイルスによる感染症が増えるとされています。

今回は、冬季に流行することが知られているノロウイルス感染症をテーマにお話をさせていただきます。

#### ノロウイルスとは

ノロウイルスは、I~Vのグループに分けられ、その中の3つのグループ中の複数種類が人に感染します。感染力はとても強く、ウイルスが存在する環境や食品、排泄物、吐物等に接触することで感染が拡大していきます。10個から100個の



ノロウイルス NIID 国立感染症研究所HPより



ウイルスで感染症を引き起こします。ノロウイルスに感染している人の便1g中には10億個のノロウイルスが存在していますので感染力の強さがうかがい知れます。

ノロウイルス					
主症状	嘔気、嘔吐、下痢				
主症状以外にも 認められる症状	腹痛、頭痛、発熱、悪寒、筋肉痛、 咽頭痛、倦怠感				
潜伏期間	24~48時間				
注意が必要なこと	・嘔吐や下痢による脱水・嘔吐物による窒息、誤嚥性肺炎・症状消失後3~7日間はウイルスが便中に排泄される可能性がある				
有効な治療方法	症状に合わせた治療のみ				

#### ノロウイルス感染症とは

ノロウイルスが体内に入ってから24~48時間で吐き 気、嘔吐、下痢を主症状として発症します。ノロウイルス に対する抗ウイルス薬はなく、症状に合わせた治療のみ (点滴など)となります。特に抵抗力が弱い子供や高齢 者では嘔吐や下痢による脱水、嘔吐物による窒息や嘔 吐物が肺に入り込み引き起こされる誤嚥性肺炎に注意 が必要です。通常、症状は1日から2日で治まりますが、 3~7日間はノロウイルスが便中に排泄される可能性が あります。

#### ノロウイルス感染症の予防

予防は、こまめな石鹸と流水による手洗いをおこなうことと、食品の十分な加熱をおこなうことです。また、ノロウイルス感染症による嘔吐や下痢が認められた場合は、環境やトイレを次亜塩素酸ナトリウム消毒薬により清掃することが必要です。家庭にあるハイター®やブリーチ®などが次亜塩素酸ナトリウムそのものです。製品により次亜塩素酸ナトリウムの濃度が違いますが、多くが5~6%の濃度の商品ですので、水道水で希釈して使用します。

下記の表を参考にしていただき希釈液を作成いただければ幸いです。この消毒液は、金属類や天然繊維を腐食させますので手すりやドアノブなどの消毒後は水拭き、空拭きをおこなっておくことをおすすめします。

次亜塩素酸ナトリウム希釈方法				
商品名	ハイター®、ブリーチ®など			
希釈方法 (濃度が5~6% とした場合)	日々の清掃時: 次亜塩素酸ナトリウム2ml + 水道水500ml			
	ノロウイルス感染症時: 次亜塩素酸ナトリウム10ml + 水道水490ml			



### •日本糖尿病療養指導士

(Certified Educator of Japan: CDEJ)

日本糖尿病療養指導士 下羅 久美

日本糖尿病療養指導士(CDEJ)とは、糖尿病患者さんの療養指導に従事する看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士に与えられる資格であり、糖尿病の臨床における生活指導のエキスパートです。現在、全国で19,500人ほどの日本糖尿病療養指導士が活躍しています。

### 役割

良好な代謝コントロールを維持し、合併症の発症を予防し進展を抑制し、健常人と変わらぬ社会活動を可能にするために、医師が指示する治療方針を正しく、適切に伝え、自己管理できるよう援助する役割を担っています。

### 当院の日本糖尿病療養指導士

現在、当院は、6名(看護師3名、管理栄養士1名、理学療法士2名)が活動しています。

### 活動内容

1. 透析予防外来

日時: 毎週水曜日午前

内容:医師・看護師・管理栄養士による生活指導を行っています

2. 糖尿病教室

日時:年3回(今年度は6月、9月、2020年3月開催)

内容: 医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士による 1 時間程度

の講座を開催しています

3. 糖尿病デイイベント

日時:年1回(今年度は11月27日開催)

内容:医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士による 1 時間程度

の講義、各医療者による相談コーナーを設けたり、血糖測定などを行っています

4. 糖尿病教育入院(2週間・1週間)

日時: 毎週木曜入院

内容: 医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士による生活指導を

2週間(1週間)内に、スケジュールを組んで行っています



日本糖尿病療養指導士



## 介護認定について

看護部患者支援リンクナース委員会では、患者様の療養の場が地域・施設と変化する中で、継続的に一貫した看護が提供できることを目的に取り組んでいます。

今回、在宅療養に向けて少しでも役立つ情報をお伝えできればと思い、全3回に渡ってテーマ ごとにご紹介させて頂きます。今回は「介護認定について」です。ご家族で話し合って頂ける きっかけにして頂ければ幸いです。



最近、一人暮らしの80歳の母親の足腰が弱ってきて、外出が億劫になっているみたいで心配です。私も遠方に住んでいて様子をあまり見に行けないし、どうしたらいいでしょうか?

お母様は要介護・要支援認定を受けておられますか?「65歳以上になる」と原因を問わず、又、「40~64歳」の方でも特定疾病によって介護が必要であると認定されると介護サービスを利用することができます。介護区分の判定が出れば、買い物や通院の付き添い等の支援を受けられ、このようなサービスだけを利用している方もたくさんいらっしゃいます。

介護サービスを受けるには、まず要介護・要支援認定を受ける必要があるので、まずは認定の申請をしましょう。申請してもすぐに結果は出ないため、早めに申請をすることをお勧めします。

要介護・要支援認定を受ける本人が住んでいる市区町村の役所窓口で申請できます。申請は本人または家族が行いますが、家族が遠方等の理由で出向くのが困難な場合は地域包括支援センターに申請を代行してもらうこともできます。

三田市にお住まいの場合は、介護保険の被保険者証を持参の上、市役所介護保険課、お近くの地域包括支援センター、高齢者支援センター窓口で手続きできます。ご不明な点は下記の連絡先にお問い合わせ下さい。



三田市以外にお住まいの場合は、市区町村ごとに窓口が違うので、一度お住まいの市区町村の役所か地域包括支援センターにお問い合わせください。 ご不明な点があれば、外来通院の患者様は当院の「入院支援連携室」で、入院中の患者様は「退院支援連携室」で相談を受けることができます。事前に予約を取って頂く必要があるため、看護師にお声かけ下さい。





### 医師からのメッセージ

日々の診療に励む医師から、「すこやか」読者の皆さんへのメッセージをお届けします。



#### 角田 雅也

つのだ まさや

- ■診療科 整形外科
- ■**専門分野** 骨折・外傷、関節 外科 (人工関節)
- ■資 格

日本整形外科学会専門医 日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医 日本整形外科学会運動器リハビリテーション医 義肢装具等適合判定医師

### Alessage ....

今後ますます高齢化すること、それに確 実に対応していくことが大切であると考え ています。それには、近隣の医療機関との 連携をより一層強め、また、救急医療にも 積極的に取り組んでいきたいと思っており ます。



#### 堂垣 美樹

どうがき み き

- ■**診療科** 消化器内科
- ■専門分野 消化器一般
- ■資格
- 日本消化器病学会専門医
- 日本消化器内視鏡学会専門医
- 日本肝臓学会肝臓専門医
- 日本内科学会総合内科専門医

### Alessage .....

当院に勤務し、約7年が経過しました。 主に消化器一般、内視鏡診断・治療、肝疾 患を担当しております。肝疾患は自覚症状 に乏しいことも多いですが、健康診断など で気になることがありましたら、御相談く ださい。

# コメディカル

## トレーシングレポート (服薬情報提供書)について

薬剤科 薬剤長 稲角 利彦

トレーシングレポートとは、保険薬局が患者さんから聞き取った薬剤の服用状況や処方内容に関連した提案など、「即時性は低いものの処方医師へ情報提供したほうが望ましい」と判断される情報を処方医師へフィードバックするレポートです。特に、薬剤の服用状況の聞き取りは、薬剤の適正使用や医療費の観点から社会問題の一つとなっている残薬の削減、いわゆる残薬調整につながります。



当院では、平成30年6月より、薬剤科がFAXにて、保険薬局からのトレーシングレポートを受け付け、医



師への情報伝達を行い、情報の共有化を図ることを開始いたしました。運用を開始して、 残薬調整に関しては1ヶ月あたり薬価換算で約18万円の薬剤費削減につながっていま す。今後はこのレポートを活用して、残薬調整だけでなく、ポリファーマシー(有害事象の 発現につながる不適切な多剤併用)の是正等にも取り組んでいきたいと考えています。

# 近隣医療機関のご紹介 かかりつけ医を持ちましょう

### 武中内科クリニック





当院を開院して28年。地域の"かかりつけ医"として内科全般 の診療をしてまいりました。最近、高血圧・糖尿病や高脂血症な どの生活習慣病を持たれた患者様が増えてきました。また年齢 が上がるとともに心臓や脳などの合併症を併発されるようになっ ています。この為以前にも増して三田市民病院を中心とした地域 の基幹病院の先生方と密接な病診連携がますます必要となり、

三田市民病院での勉強会等にも積極的に出席しています。

当院は立地上、車での来院がほとんどですが、通院が困難になられた方に対して往 診、訪問診療を行っておりますのでお気軽にご相談ください。

所 在 地: 〒669-1357 三田市東本庄1086-1

話: 079-568-4567

診察科目: 内科

休 診 日:水曜(午後)、土曜(午後)、日曜、祝日

HP: 「三田市 武中内科クリニック」で検索してください

診療時間	午前8:45~12:30•午後4:45~7:00							
	月	火	水	木	金	土		
午前	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		
午後	$\bigcirc$	$\bigcirc$	X	$\bigcirc$	$\bigcirc$	X		

# 看護師修学資金貸与者の募集について

お知らせ

三田市民病院では、将来看護職を目指している高校生並びに現に大学・養 成所等の学生を対象に下記のとおり貸与者を募集します。

- 1. 募集人員 6人程度
- 2. 貸与額 助産師月額 8万円以内(年額96万円以内) 看護師月額 6万円以内 (年額72万円以内)
- 3. 貸与期間 大学・養成所等における修学年限を貸与期間の上限とする。
- 4. 申込期間 令和2年2月3日(月)~2月28日(金)の平日8時30分~17時00分
- 5. 貸与決定 個別面接による選考を実施
- 6. その他 事前に制度の詳細や申請手続きの説明を行いますので、ご興味のある方 は、問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ:三田市民病院総務課総務係 TEL 079-565-8605

新年明けましておめでとうございます。"子年" (ねどし) は、可能性のある未来に向かって伸びる年と言われて います。2020年は東京オリンピックが開催される年でもあります し、新しい何かが生まれそうな予感がしますね。皆様の1年が豊 かで健やかでありますように。

すこやか(第213号) 令和2年1月発行

【編集·発行】 三田市民病院

学術広報推進委員会



### 三田市民病院

〒669-1321 三田市けやき台 3 丁目 1 番地 1 TEL.079-565-8000 (代表) https://www.hospital.sanda.hyogo.jp/